

令和2年3月24日

勿来第一中学校 生徒・保護者の皆様

勿来第一中学校長 森 義彦

### 人事異動にともなう転出職員の紹介とお別れのことば

令和元年度末の人事異動により、9名の教職員が退職・転出することになりました。長い間、勿来一中に勤務し、授業や部活動など様々な場面で熱心な指導を頂いた先生方です。

本来ならば離任式で生徒の皆さんにお別れの言葉を頂くところですが、このような状況により離任式が開催できません。先生方の転出先をお知らせするとともに、離任される先生方からメッセージを頂いたので、皆さんに紹介いたします。

菅波惣一郎教頭先生 いわき市立湯本第一中学校へ

(本校勤務：4年間、教頭として校務全般)

4年間お世話になりました。毎日皆さんと触れ合うことで元気をもらい、楽しく過ごすことができました。新任地においても健康に留意して頑張りたいと思います。皆さんも健康第一に自分の夢の実現に向けて頑張ってください。人生は長いです。心と体が健康ならば何でもできます。じっくりと時間をかけて美しい人生を描いてください。皆さんのご活躍を楽しみにしています。

佐川 俊子先生 いわき市立植田中学校へ

(本校勤務：6年間、担当学級：1・2・3年4組、担当：特別支援、部活動：卓球部)

1年2組、1年3組、2年1組、2年2組、3年1組、3年3組の皆さん、4組・5組の友達を行事の度に温かく迎えてくれてありがとう。1年1組の皆さん、将人君・美樹さん・優菜さん・いおんさんと関わってくれてありがとう。2年3組の皆さん、雄大君・あゆさん・みんとさんと仲良くしてくれてありがとう。3年2組の皆さん、慎之介君・愛美さん・健翔君を認めてくれてありがとう。卓球部の皆さん、いおんさんと関わってくれてありがとう。皆さんのさりげない優しさで4組・5組の友達は日々成長していくことができます。これからは、自分のクラスの友達にもさりげない優しさで関わってくれることを願っています。

将人君・美樹さん・優菜さん・いおんさん・雄大君・あゆさん・みんとさん、卒業まで一緒に笑ったり怒ったりおしゃべりしたり涙したりできなくてごめんなさい。6月予定のポッチャ大会では、みんなの成長した姿に会えることを楽しみにしています。今日より明日、みんなが笑顔で過ごせますように。

保護者の皆様、6年間お世話になり本当にありがとうございました。

佐藤 俊恵先生　　いわき市立江名中学校へ

(本校勤務：6年間、担当学級：3年2組、担当教科：国語、部活動：吹奏楽部)

初めて勿来一中に赴任した日に、元気な明るいあいさつで迎えてくれたことを思い出します。勿来一中の良さは「あいさつ」「無言清掃」「合唱」だと思います。これからも、良い伝統を引き継ぎ、益々活躍することを期待しています。がんばれ！ナコイチ！6年間ありがとうございました。

根本 竜太郎先生　　船引町立船引中学校へ

(本校勤務：5年間、担当学級：1年3組、担当教科：数学、部活動：バレーボール部)

勿来一中に5年間勤務しました。

教員になって2校目の勤務校が勿来一中になりましたが、先生もみなさんと共に大きく成長させてもらった5年間でした。はじめての卒業生、はじめてのバレーボール部…など、多くの「はじめて」を経験させていただきました。みんなと一緒に生活をしながら、成長できたことに感謝しています。

卒業生の皆さんへ

みんなが成長していく姿を、遠くから見守っていますので、「感謝」の気持ちを忘れずに、「笑顔」を絶やさずに、未来に向かって走り続けてください。

バレーボール部の皆さんへ

バレーボール部のみなさんとは、土日も毎日のように顔をあわせていましたね。怒られても、指導されても、這いつくばって成長する姿、かっこよかったです。仲間と一緒に汗を流し、たくさんの涙を流し、必死に勿来一中バレー部を輝かせてくれたみなさんは、『先生の誇り』であり、全員が『すばらしいバレーボールプレーヤー』です。ナコイチバレー部で学んだこと、特に「感謝の気持ち」を忘れずに、これからも大きく成長してください。

最後になりますが、5年間で関わっていただいたナコイチのみなさん、卒業生(特に3年3組のみなさん)、バレー部のみんな、保護者のみなさま、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからのみなさまの活躍を期待しています。

國井 昌美先生　　いわき市立小白井中学校へ(教頭昇任)

(本校勤務：4年間、担当学級：2年1組、担当教科：社会、部活動：野球部)

2年生(新3年生)の卒業までを見通していたので、自分でも今回の異動に戸惑いがあるとともに、寂しい思いでいっぱいです。2年生と過ごした2年間は、とても充実していて、特に、社会の授業では、これまでの教員人生で最もいろいろなことにチャレンジできました。来年の受験対策ができないのが、とても残念です。みなさんの志望校合格を今から願っています。

野球部の皆さん、人数が少ないのを言い訳にせず、君たちでできる最大限の力を発揮し、中体連での県大会出場を果たしてください。「練習は嘘をつかない」。県大会出場にふさわしい取り組み、練習を積み重ねてください。

最後に、2年1組のみなさん。来年の卒業式で名前を呼べないことが一番の心残りです。君たちと教室で交わす何気ない会話が、とても楽しみでした。4月からは最上級生です。時には迷うことや大きな壁にぶつかることもあると思いますが、周囲の仲間と見守ってくれる先生方を頼って、日々前進してください。

これまで、ありがとうございました。さようなら。

佐藤 一義先生 船引町立船引中学校へ

(本校勤務：4年間、担当学級：1年1組、担当教科：英語、部活動：バスケットボール部)

私は大学卒業後、化学系の会社で働いていました。しかし、自分がやりたいことは本当にこれなのかと考えるようになり、3年間働いていた会社を辞めました。

「本当にやりたいことは何なのか？」それを探しに1年半、海外で過ごしました。そして見つけたのが「教師」という夢でした。31歳になって通信大学に通い英語の免許を取得。35歳で教師になることができました。そして、教師として初めて教壇にたったのが勿来一中でした。勿来一中での4年間、生徒や保護者様に支えられ、楽しく過ごすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。教師になって本当に良かったと心からそう思いました。

1年1組のみんな、ありがとう。

バスケ部のみんな、ありがとう。

勿来一中のみんな、ありがとう。

最後に生徒へ一言。これから先、社会や環境が大きく変わります。そんな状況で壁にぶつかった時、「できない理由」を考えるのではなく「どうすればできるか」を考えるようにしてください。そうすれば必ず乗り越えられるはずです。がんばってください。

小野 昌久先生 いわき市立好間中学校へ

(本校勤務：3年間、担当学級：3年1組、担当教科：技術、部活動：剣道部・美術部)

本年度末の人事異動で、勿来一中を離れることとなりました。

私にとって20年ぶり、二度目の勿来一中での勤務は大変充実した日々になりました。特に今年度卒業を迎えた3年生の皆さんとは担任として入学から一緒に生活することができ、たくさんの思い出もできました。

ところで皆さんは勿来一中が好きですか？

そう聞かれると、答えに程度の差はあっても「好き」「嫌い」「どちらとも言えない」のどれかになると思います。

では、いったい勿来一中とはどういうところですか？と聞かれたら皆さんはどのよ

うに答えるでしょう。勿来一中にはたくさんの卒業生がいて、長い伝統がありますが、皆さんが知っている勿来一中はまさに今ここにあって皆さんが生活している場所です。もちろん私が知っている20年前の勿来一中とは全く違うものですし、それが当然です。つまり勿来一中とは変わりゆく存在であって、変えてゆくのは他の誰でもなく、「あなた自信の関わり方」なのです。

どうか、自分の所属する勿来一中を大好きになれるよう、自分自身のなすべきことを意識しながら生活してください。

卒業生は、これから自分の所属する場所を、大好きになれるよう生活してください。私もこの春から所属するどこかで、そこが大好きになれるよう生きていきたいと思えます。

今まで、ありがとうございました。

森 真奈美先生      いわき市立錦中学校へ

(本校勤務：1年間、担当学級：2年副担任、担当教科：国語、部活動：バレーボール部)

1年間という短い期間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。私は、この世で一番怖いのは、「無知」だと思っています。知らないということで悪い方向へ向かってしまうことがあります。知っていることでいい方向に向かうことができます。どんなことでも知らないよりは、ちょっと知っている方が人生がいい方向へ進むのではないかとと思っています。知識を増やし、素敵な大人になっていってください。ありがとうございました。

山本 勝伊さん      ご退職

(本校勤務：6年間、用務員として校内の美化や営繕・学校の環境整備等)

6年間の勿来一中の勤務は、皆さんのおかげで大変充実した楽しい毎日でした。周囲が傾斜のきつい土手に囲まれており、夏の草刈りには苦勞しましたが、良い思い出です。また、秋華祭などの行事の度に駐車場誘導などのお手伝いをしましたが、生き生きとした皆さんの姿を見るのが楽しみでした。これからも、家の畑仕事や稲刈り手伝いなどの近所づきあいで忙しいですが、体に気をつけて頑張りたいと思えます。皆さんも元気で頑張ってください。

転出・退職される9名の先生方、これまで授業や部活動などで様々な指導をいただきましたことに深く感謝いたします。本当にありがとうございました。健康に留意されるとともに、新天地での活躍を心より祈念しております。